

被災地と、みんなを結ぶ

2013年10月3日 No.19

つながろう！絆・連合



発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp

日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

現地訪問
第2弾

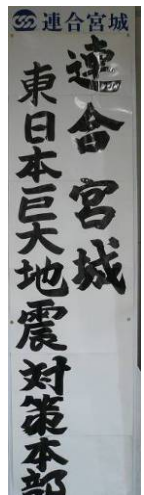
宮城・福島は今！

～子どもに夢を、若者に希望を、ご年配の方には安心を！～

震災から2年半経過した東北三県の現地の声をお聞きするため、連合本部は連合岩手に引き続き、9月24日に連合宮城へ、さらに27日に連合福島を訪問し、各地協事務局長にお集まり頂きました。現地の状況をお届けします。

宮城の声

- インフラ関係：電気・ガス・水道等のライフラインは家屋等流出地域を除き復旧済み。しかしJR各路線の運休区間は、代行バスが運行され不便な状況です。
- 住居関係：現在、応急仮設住宅へ94,413名が入居。県外避難者は8,303名。災害公営住宅は21市町で15,754戸を予定し着手しているものの、入居時期は2014～2015年になる見込み。被災者が持ちこたえられるかが懸念されます。
- 復興まちづくり事業：防災集団移転促進事業は、造成工事への着手率が44%、住宅棟建築工事への着手率は2.6%に留まっています。また土地区画整理事業の工事着工率は20.6%と遅れています。
- 災害廃棄物処理：2014年3月には終了する予定。一方、終了後の処理事業者の雇用が懸念されます。
- 中小企業等グループ補助金：約3,500の被災企業が活用しているものの、進捗率は54%（事業者）、55%（支出額）と遅れています。
- 雇用情勢：有効求人倍率は高止まりしているものの、低賃金および有期雇用で、さらに専門的・技術的職業への求人の偏りなどミスマッチが続いています。また企業の移転などにより雇用問題が懸念されます。
- 自治体の職員不足：他都道府県から県および市町村に対して1,308名の人的支援を受けているものの、未だ職員が不足しています。過重な負担もかかっておりメンタルケアも必要です。



連合宮城・地協事務局長の皆さん

福島の声

- 多くの避難者の方たちが、有形無形の財産を失い、将来展望が見えない状況に置かれています。発災から「復旧3年、復興5年」が目途となっており、これからも数多くの困難を乗り越えていかなければならない状況です。
- 避難者15万名(県内10万名、県外5万名)の帰還条件の整備が大命題です。そのためには、次のとおり環境を整備し、女性・子どもが安心して暮らせる環境をつくることが必須です。
 - ・原発事故対策：汚染水処理・収束処理・廃炉処理・賠償と補償が問題です。特に賠償・補償については、「一定額の補償金を渡す」ことから「人々が社会復帰し、自立生活を送れること」へシフトしていく必要性を感じています。
 - ・除染対策：仮置き場の確保、減容処理施設、最終処分地の確保が課題。減容処理施設の設置なくして除染対策の解決には至りませんが、特許の関係で環境省との調整が難航しています。
 - ・医療福祉：医師・看護師不足、病院の整備、介護士・施設不足が深刻です。介護士は低賃金や厳しい労働条件の問題が根底にあり、また多くが母子家庭で夜勤ができないなど、人手不足となっています。
 - ・産業対策：地場産業の保護と雇用創出が重要です。
 - ・学校教育：知識教育の向上・教育環境の整備が重要です。教師のメンタルヘルス問題もあり、教師不足が深刻な問題です。
 - ・生活条件：公営住宅・商業施設・転居補償
 - ・防災対策：防波防潮堤の整備・防災減災対策が課題ですが、国土計画が遅れています。
 - ・風評被害：食品の安全周知・県外での販推支援が重要です。低線量被曝の状況は過去に例がなく、10～20年経過しないと結果がでないと言われており、このことで風評被害が消えません。
- 人口減少の歯止め策として、産業・雇用政策の早期実現および中長期視点にたった計画的な産業政策が重要な課題です。
 - ・若年層の県外流出を抑制するため、大手工場と関連企業の存続が課題です。
 - ・地域間格差が拡大しています。限界集落の拡大は自治体負担を増大させます。自立再生できるよう農業の復旧・再生が必要です。
 - ・復興関連事業の複合化、地域経済の定着と雇用の安定が重要です。
 - ・産官学に加え金融界・労働界も連携して産業創出を図ることが必要です。
 - ・地域コミュニティの創出が重要です。広域行政が連携しダイナミックな6次化産業の創出が必要です。



連合福島・地協事務局長の皆さん

以上

◆本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております！

連合連帯活動局・西野 TEL03-5295-0513 FAX03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp